

仲大北中だより

学校だより（7月号）

令和2年7月 6日

練馬区立 大泉北 中学校

練馬区大泉町5-4-32

☎03-3925-9230



入学式 誓いのことば

美しい紫陽花が咲く季節となりました。今、このような状況の中、二ヶ月遅れではありますが、入学式を迎えることができました。

休業中は、いつ学校が再開されるのか分からず、不安な部分も少なからずありましたが、こうしてクラスの仲間と会えて嬉しいです。

これから始まる中学校生活は、新しいことだらけです。新しい勉強、新しく始まる部活動、そして新しい仲間との出会い、僕はその全てが楽しみです。

僕がこの中学三年間で頑張りたいことは二つあります。一つ目は、勉強です。英語が本格的に始まり、数学は小学校の時より一段と難しくなります。僕は英語を話せるようになって世界中の人とコミュニケーションをとりたいです。そして、世界で活躍できるような人になりたいです。二つ目は、部活動です。僕はバスケットボール部に入部し、もっとうまくなりたいです。そして、しっかり点を決められて、周りの選手たちのサポートもできるような選手になって、レギュラーになりたいです。また、友だちや仲間とお互いに高めあえるような関係を築きたいです。そして、何か困難にぶつかることがあっても、仲間と乗り越えたいです。

僕たち新一年生は、家族や友だち、先生方、地域の方々に支えられていることを忘れずに、日々努力していくことをここに誓います。 令和二年六月十九日

すばらしい「誓いのことば」でした。新入生の皆さん、校歌の歌詞にある、「雨にも負けぬ、あじさいの花 素直に伸びゆ 若竹」のような中学校生活を送ってください。

大泉北中学校の生徒に身につけてほしいこと ①

『凡事徹底』（ぼんじてってい）

『凡事徹底』の意味は「誰にでもできるあたり前のことを、誰よりも一生懸命やり続けること」です。

たとえば、「毎日欠かさず、読書をする」「毎日、筋トレをすること」「毎朝、笑顔であいさつをすること」「毎日、家の手伝いをする」など…。

しかし、同じことを丁寧に続けることは意外に難しいものです。ぜひ、強い気持ちをもって、粘り強く、一つのことを続けて、中学生の時期に基礎を極めてください。それが、将来の目標の達成に必ずつながります。イチロー選手も次のように話しています。

「夢や目標を達成するには一つしか方法がない。それは小さなことを積み重ねること。」

あなたの『凡事徹底』は何ですか？ 具体的に定めて、明日から実行してください。

『心を形に』 (人のために)

この詩は、昨年の学校だよりでも紹介しました。テレビCMにも使用されたもので、宮澤章二さんがつくった「行為の意味」という詩です。

あなたの<こころ>はどんな形ですか と ひとに聞かれても答えようがない
自分にも他人にも<こころ>は見えない けれど ほんとうに見えないのであろうか
確かに<こころ>はだれにも見えない けれど <こころづかい>は見えるのだ
それは 人に対する積極的な行為だから

同じように胸の中の<思い>は見えない けれど <思いやり>はだれにでも見える
それも 人に対する積極的な行為だから

あたたかい心があたたかい行為になり やさしい思いがやさしい行為になるとき
<心>も<思い>も初めて美しく生きる それは 人が人として生きることだ

*引用：宮澤 章二「行為の意味 -青春前期のきみたちへ」 ごま書房新社

言葉や動作、行動で表現して初めて、自分の思いは相手に伝わります。

- ◇ 「おはようございます」「ありがとうございます」と笑顔で相手を見て、声に出して言うこと。
- ◇ 話を聞くときは、相手を見て、うなずきながら話を聞くこと。
- ◇ つらそうな様子の友だちに、「大丈夫」とやさしく声を掛けること。
- ◇ 困っている様子の人に、「お手伝いすることはありますか」と聞き、必要なら手を貸すこと。

そういう一つ一つの行為が相手に自分の気持ちを伝えます。

学校生活だけではなく、家族や地域の方にも、あなたのあたたかい心、やさしい思いを形にして届けてください。
思いやりのある行動を自然にとることができる大泉北中の生徒が増えることを期待しています。

